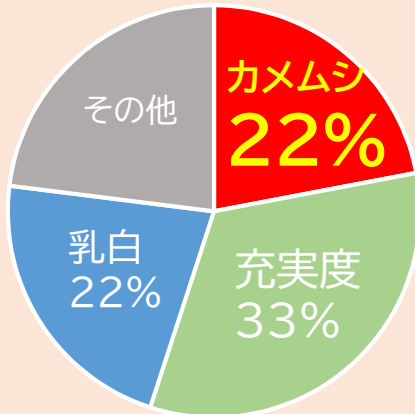


水稲 斑点米カメムシに注意！！

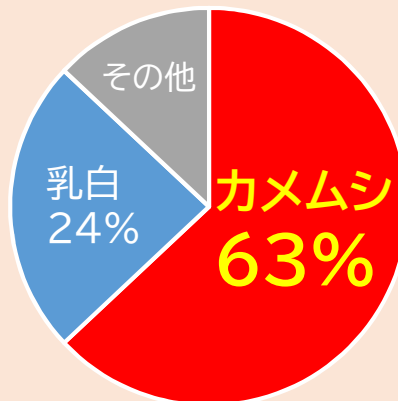
近年、**斑点米カメムシ**の発生が増加しています。
中でも**イネカメムシ**の発生が県北東部を中心に拡大しています。
斑点米カメムシは出穂後に籾を吸汁し、**等級低下や不稔米を発生**
させ**収量に影響**します。

[農産物検査での格落ち理由(R4～5)]

【県全体】



【カメムシ多発地域抜粋】



【イネカメムシ】



[収益面でみた不念と斑点米による収量・品質低下の影響(一例)]

10aあたり	6俵 (360kg)	7俵 (420kg)	8俵 (480kg)
1等	70,020	81,690	93,360
2等	68,220	79,590	90,960
3等	62,100	72,450	82,800

※JA概算金(R5品種平均)

(一例)

例年1等:8俵/10aとれるけど、カメムシで
2等:7俵/10aになってしまった。
△13,770円/10aの**収益減**に
なってしまった！



カメムシの発生量が見られた場合や過去発生量が多く被害リスクが高い地域は、防除を徹底してください！！

～農薬例～

※農薬は**穂揃期とその7～10日後**の2回散布を基本とする
※イネカメムシが見られる場合は**出穂直後**に1回目を散布する

農薬名	使用時期	希釈倍率/10a	使用液量/10a
スタークル/アルバリン 顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2,000倍	60～150L
キラップフロアブル	収穫14日前まで	1,000～2,000倍	60～200L
トレボン乳剤		2,000倍	60～150L

大分県 農林水産部 水田畑地化・集落営農課
農林水産研究指導センター農業研究部 病害虫対策チーム

病害虫の
発生情報
をチェック！

